

よく遊び じっくり学び 正しく選ぶ 子



緑小だより 夏休み号

令和5年7月20日（木）

茅ヶ崎市立緑が浜小学校
校長 菅野 康一

【心にもエコを・・・】

6月30日（金）、4年ぶりに「緑小祭り」が開催されました。今年のテーマは“**エコ**な緑小祭り”。開会セレモニーでは放送で、『**心にもエコを・・・**』というメッセージを伝えました。

今やエコは当たり前
環境だけがエコじゃない
体・心
人に一番大切なものは
思いやり
心にもエコって
人にも優しくすること
千ク千ク、ギスギスして
人の悪いところばかり言う人
いませんか
相手によって
態度変える人いませんか
自分だけよければいい
楽しければいいは
自分だけにはエコであっても
心（回りの人）にはエコじゃない
それは、エコではなくエゴ
自分ができる
心のエコを精一杯頑張る
それが、お互い様という
思いやりのエコにつながる

エコ＝地球環境に与える影響を減らすために行う活動。お店のポスターには、“**ぜんぶエコのものをつかってつくっているよ!**”、“**ゴミを一つも出さないエコランド**”、“**エコな教室 VS もったいない教室**”、“**景品は海で集めてきました**”というキャッチフレーズ。

難しいテーマだったと思いますが、全校で一つのことに取り組んだという力強い事実は、3年間の空白を十分に埋めてくれたと思います。

5時間目、お客さん役だった1，2年生は、お店を開いてくれた上級生に感謝のお手紙を書いていました。

これが、お客さんとしてできる**心のエコ活動**。片付けの時間、一生懸命協力して、お店を元に戻す姿から、子どもたちがどれだけ**心のエコ**を頑張ったかが分かります。これが、行事が子どもを育てるということです。

さあ、41日間の夏休みを迎えます。保護者の皆様、授業再開まで子どもたちをご家庭にお返しいたします。

8月31日、学校にみんな元気に戻ってきてくれることを、心より楽しみにしています。『**心にもエコ**』な夏休みを、たっぷりとお過ごしください。